

国語

解答注意

問題は全部で三十四問あります。

解答シートへの記入例

①の答えが2のときには

① ↓ 2

と記入します。

数字の記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

○印の部分に注意してください。

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

キッチンテーブルを見て「嘩然^{あざせん}として」と、

「ケーキに挑戦中」

と母が笑った。

「もしかしてクリスマスケーキ？」

「ピンポーン。たまにはね。いや、生涯ただ一度のことかも」

「手伝おうか」

「いいわよ。勉強してらっしゃい」

「うん。けど……」

「何よ、私がケーキ作っちゃいけない？」

「っていうか、お母さんのやつてるの、調理というよりは実験に見える」

十五歳のクリスマス・イブは不思議な日だった。珍しく父の帰日も早く、三人で聖夜を^①過ごすことになった。テーブルには手作りのプッシュドノエル。とても美しいとはいえない代物^{しろもの}ではあったけれど、片隅に小さなツリーや花が飾られ、キャンドルまでしつらえてある。父が、デパートで買って来たというけっこう高そうなローストチキンを広げる。香草を使っているのだろうか、こんがりときつね色に焼けた肉からは、スパイシーなおいが漂う。

こんなことはここ数年^②タえてなかった。最初は何やら居心地が悪かった。どうしちゃったんだろう、二人とも。

「まさか、離婚、なんて言わないよね。最後の思い出づくりとか」

我ながら質の悪いジョークだと思ったけれど、父と母とが同時に^③フき出した。

ローストチキン以外は豪華なものはなく、パスタ、しかもシンプルなペロンチーノとグリーンサラダ。作ったのは父だという。

父がグラスにワインを注ぐ。

「イタリアの赤だよ」

トスカーナ地方がどうのこうのと、^④ひとしきり、^⑤蘊蓄^{うんそく}を述べたけれど、私にはちんぷんかんぷんだった。もちろん、私の口に入ることはない。

まんざら冗談^{じやくだ}とも思えない口調で、父が、

「おまえも飲むか」

と言ったけれど、母が慌ててだめ出しをした。

母がチキンを取り分けてくれた。これもめつたにないことで、何だか居心地が悪い。本当にどうしたのだろう。

「たまには、親つぼくしてみようかな、なんてね」

「おいおい、戸惑ってるよ、杏が」

今日の両親は妙に仲がいいというか、息が合っている。もちろん、日ごろの仲が悪いわけではないのだけれど。

①「これからは、そんなこともないと思うから」

急に真顔になって、母は言った。

「杏も来春には中学卒業だからな。＊元服みたいなものだ」

「やだそれ、男の子でしょ」

「まあ、杏もそんな年になったって、いうことね」

いつもと違う。ややねつとりとした二人の視線を鬱陶しく思っ、私は話題を変えた。

「美味しいね。このチキン。さすがデパートだよ、スーパーの安物とは違う感じ」

パスタも悪くなかった。アルデンテというのだろうから、硬さもほどよく、ピリツと辛い味付けも私の好みだった。父もなかなかやるではないかと、これだけは素直に感心した。しばらくたわいのない話をしているうちに食事が終わった。そのあとで食べた母の手作りケーキも、見かけから想像するよりは遥かに美味しかった。

「よくできているよ。また作ればいいさ」

父の言葉に母は、きつと眉を上げた。

「二度とごめん」

キッチンでの実験は、大変だったのかもしれない。

「なあ、杏、実はおまえにクリスマスプレゼントがあるんだ」

本当に今日は驚かされてばかりだ。我が家のサンタは小学校二年の時に正体を現してしまったし、クリスマスプレゼントも小学校で卒業したはずだった。うちはべつにクリスマスチャンじゃないのだから、というのが母の言いぐさだった。

「プレゼントといつても、もらっても嬉しくはない代物だろうがな」

父の言葉に、母も目だけで笑っている。何をたくらんでいるのだろう。

「お前が生まれた時、母さんと決めたことがある」

「決めたって、何を？」

②「父は少し言いくそうに、たどたどしく言葉を継いだ。

「つまり、その俺たちは、子どものために自分の生き方を曲げるのはやめようと。何といふかな、自分のやりたいことを大切にしよう、って話し合ったんだ」

「誤解しないでね。あなたがかわいくなかったんじゃないのよ。もちろん、自分のやりたいことのために、あなたの存在がじゃまだなんて思ったことは一度だってない。けれど、子どものために、自分をおさえるのは違うんじゃないかって」

私には、イマイチぴんとこない話だった。この間、普通でない親でもかまわないと、母は言ったけれど、自分の親がとりたてて変わった存在だと思っただことはなかった。けれど、やっぱりちょっと変わった人たちなのかもしれない。

「まあ、そうはいつてもなあ、子育てにはいろいろ苦労はあったよ。とくに母さんはな」

「それは当たり前よ。親なんだから」

私は感慨深げに語る二人を交互に見ていた。二人とも少しワインに酔ったのだろうか。目の縁が赤い。そして、③「この話はいつたどこに着地するのだろう。」

「でも、人間が生きていくっていうのは、実際いろんなことがあるんだよ。病気になるったり、けがをしたり」

「私、手のかからない子だったんでしょ」

「赤ん坊の時こそでもないなかったぞ。高熱出して夜中に病院に④「ツれてったり、縁側から転げ落ちたこともあったな」

「知らないよ、そんなの」

④「それはおいといて」

母は笑いながら私と父の応酬を遮った。そして、大きな茶色い封筒を取り出した。

「何？」

「つまり、俺たちは、自分のために生きる姿を杏に示したいと思った。自分がやりたいこと、好きなことを大切に。俺は、どちらかっていえば、わがままにやらせてもらった。そのぶん、母さんに苦労をかけた。母さんは仕事やめたしな。おまえが生まれて」

⑤「それは、私が選んで決めたことよ」

母が口をはさんだ。

「そうだよな、二人で話して君が決めた。でも、好きな仕事だったんだ。だから、これからは、少し母さんのやりたいことをやってほしいと思っ
ていたんだ」

父が封筒から一枚の紙を取り出して、私に手渡した。大学の合格証だった。記された名は母の名前だった。

「大学って……」

「社会人枠ってのがあってね。論文と外国語だけで受けられるのよ。あとは面接。私は短大しか出ていなかったから、もう少し体系的な勉強がしたいと思うていたのよ。あなたが高校生になる時期がちょうどいいかなって思って、というわけで四月から大学生よ。あなたも協力してね」

「母さんは、しっかりやっていたよ。毎晩英語の勉強を遅くまでやっていた」

「全然知らなかった」

正直なところ、私はかなり驚いていた。自分の親というのは放任主義で……違う、そうではなくて、私の、私自身の親への Ⅲ が低かったのかもしれない。

「私って、けっこうぼんやりだね」

「そう、杏はマイペースな子だったわよ。小さいころから」

「何だ、そうなんだ」

「どういうわけか笑ってしまった。」

「とにかくこれは杏に持って置いてほしいんだ。そして杏も、自分がやりたいと思うことを大切にしてほしい。さっき元服って言った。まあ、今はパラサイト・シングルだのニートだのという言葉があるくらいだし、大人になれない人間が多いかもしれないが、これからは杏は自分の進むべき道は自分で決めてほしい。おまえが大学に行きたければ、いや大学院でもいい、その時に行かせてやるだけの金は何とかする。ただ、来年の三月で義務教育は終わるんだ。いいかい、義務教育というのは、子どもが義務で教育を受けるんじゃない、親が子どもに教育を受けさせる義務なんだ。しかし、これからは自由だ。 ⑥ 自分の責任において、自分のために自分で決めてほしい」

自分で口にした生硬な言葉に照れたように、父はグラスに残っていたワインを乾した。

(濱野京子「その角を曲がれば」より)

※蘊蓄 話題に関係のある知識。

※元服 昔、男子が成人になったしるしとして行った儀式。十二歳から十六歳の間で行われることが多かった。

※体系的な勉強 ある学問分野を筋道立った形で全体的に学ぶこと。

※パラサイト・シングル 親と同居し、親の収入などを頼って生活する独身者。

※生硬な あらたまっていて、ぎこちない。

問一 傍線部①から④のカタカナの部分に当てはまる漢字を、次の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----------|
| ① | 過 | 2 | 濁 | 3 | 適 | 4 | 摘 | 5 | 敵 | (解答は①の欄) |
| ② | 扱 | 2 | 妥 | 3 | 堪 | 4 | 絶 | 5 | 耐 | (解答は②の欄) |
| ③ | 欠 | 2 | 吹 | 3 | 炊 | 4 | 粹 | 5 | 憤 | (解答は③の欄) |
| ④ | 断 | 2 | 繼 | 3 | 連 | 4 | 練 | 5 | 錬 | (解答は④の欄) |

問二 傍線部Ⅰ「笑つ」の活用形を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|----------|
| 1 | 未然形 | 2 | 連用形 | 3 | 終止形 | 4 | 連体形 | 5 | 假定形 | (解答は⑤の欄) |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|----------|

問三 傍線部Ⅱ「ひとしきり」のここでの意味を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | |
|---|---------|---|--------|---|----------|----------|
| 1 | 思い出しながら | 2 | 平易な表現で | 3 | きわめて短い時間 | (解答は⑥の欄) |
| 4 | 得意そうに | 5 | しばらくの間 | | | |

問四 Ⅲ に当てはまる言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|----------|
| 1 | 関心 | 2 | 意欲 | 3 | 信頼 | 4 | 期待 | 5 | 反発 | (解答は⑦の欄) |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|----------|

問五 傍線部①「これからは、そんなこともないと思うから」とありますが、この言葉が暗示する内容として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | |
|---|--|----------|
| 1 | クリスマスのお祝いをするのは手間がかかるので、次回からは簡素なものになること。 | (解答は⑧の欄) |
| 2 | これからは杏が料理の担当になるので、母親が料理をすることはほとんどなくなる。 | |
| 3 | 今回の作ったクリスマスケーキのできが悪かったので、母親が非常に気分を害したこと。 | |
| 4 | これからは母親の生活が変化するので、ゆっくり料理を作ることはできないこと。 | |
| 5 | 今日の両親は表面的に仲のよさをよそおっているが、それは今だけのことであること。 | |

問六 傍線部②「父は少し言いにくそうに、たどたどしく言葉を継いだ」とありますが、このときの父がこのような様子であった理由の説明として適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑨の欄)

- 1 父と母の信条を杏に話すことで、自分たちが杏を軽視しているように受け取られないようにしたいと思ったから。
- 2 杏が生まれた時に父と母で相談して決めた秘密をいよいよ杏に話す時が来たことでひどい緊張を感じたから。
- 3 現代の子供である杏にとって、今から話すことは時代錯誤のことにしか聞こえないかもしれないと不安になったから。
- 4 今から杏にあげるプレゼントは、杏にとって想像もつかないものであり、杏が喜ぶかどうか自信がなかったから。
- 5 杏にとって聞きたくないことを言わなければならないので、できれば避けたほうがいいのかもしれないと迷ったから。

問七 傍線部③「この話はいったどこに着地するのだろうか」とありますが、杏がこう感じている理由の説明として適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑩の欄)

- 1 父と母の仲のよさを見ているのは、子どもの自分も恥ずかしかったから。
- 2 父と母の話が、どういう結論につながるのか見当がつかなかったから。
- 3 父と母の話にいつ口をはさめばよいか、考えあぐねていたから。
- 4 父と母の話を知っているのが楽しく、もう少し話を聞いていたかったから。
- 5 父と母も話の方向性を見失っているようで、聞いていて退屈だったから。

問八 傍線部④「それはおいといて」とありますが、母が口をはさんだ理由の説明として適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑪の欄)

- 1 父に杏に向かって本題を話させるのは無理なことだったとあきらめたから。
- 2 父と杏が自分を無視して二人で盛り上がりすぎているのがしゃくにさわったから。
- 3 父と杏の話が、この場で杏に話すべき本題からはずれていっていると思っただから。
- 4 父と杏の話題が意外におもしろくて自分も加わりたいたが、今はできなかつたから。
- 5 父にこのまま話をさせると杏を傷つけることを言うかもしれないと不安になったから。

問九 傍線部⑤「それは、私が選んで決めたことよ」とありますが、母がこう言った理由の説明として適切なものを、次の中から一つ選び、番号

で答えなさい。

(解答は⑫の欄)

- 1 父よりも自分のほうが杏のことを思っていることを、杏にはつきりと伝えたいと思っただから。
- 2 自分が杏のためを思っただけで判断なのに、父の話ではその気持ちが杏に伝わらないと思っただから。
- 3 父の話を聞いていて、父が何でも自分の手からのように話すので不満だったから。
- 4 父の話を聞いていて、自分の意志による選択という事実が無視されているように感じたから。
- 5 父が自分のことを真剣に考えてくれたことを初めて知り、とてもうれしかったから。

問十 傍線部⑥「自分の責任において、自分のために自分で決めてほしい」とありますが、この言葉にこめられた父の気持ちとして適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑬の欄)

- 1 杏がどのような人生を生きるかは杏の自由なので、自分の考えを尊重してほしいという気持ち。
- 2 親が子どもにも教育を受けさせる義務の期間が終わったことで責任から解放されほっとしている気持ち。
- 3 杏に判断は任せるが、進路に悩んだりしたときにはいつでも相談に乗ると、伝えたい気持ち。
- 4 自分の判断で人生を生きることの楽しさを人生の先輩として杏に伝え、仲間に入れてほしいという気持ち。
- 5 今後のことは杏の自由でかまわないが、あまり好き勝手に生きてはほしくないと杏にさとそうとする気持ち。

私たち日本人は、理屈よりも気持ちを大切にします。対立や対決を避けるために、あらゆる手段を④ク使用する。

I に議論したら対立が避けられないような場面では、差し障りのない会話を良好な雰囲気を出し、気持ちの面で歩み寄ることで、議論でもお互いの意向を尊重し合う方向にもっていくこととする。

対立し紛糾しそうな場面では、(略) 第三者が⑤カイ入し、

「穏やかにいきましょうよ」

「それぞれに言い分はあるでしょうけど、気持ちよく収めましょう」

などと気持ちにアピールして、双方に自分の意見や思いを抑制し、譲歩し合うように促す。

このような日本的な解決法に対しては、気持ちにアピールすることで問題の本質から目を背けさせるだけで、根本的な解決にならない。こんなごまかしでは正しいことが行われない、などと①批判の目が向けられることがある。だが、はたして理詰めで問題が正しく解決するのだろうか。議論は理屈で決着がつくはず。そんな風に素朴に信じ込んでいる人があまりに多いような気がする。そんなのは幻想だ。そんな幻想をもつこと

によって、争いごとが深②ク化し、ときに戦争にまで行き着いてしまうのだ。

国と国、民族と民族の紛争を見ても、双方が自らの理屈が正しいと信じている。どちらかの理屈が全面的に正しいということはほとんどありえない。それぞれが自分側に有利な理屈を掲げている。そこで双方が譲らないため、理屈で決着をつけることができずに、結局武力で決着をつけなければならぬ所まで行き着いてしまう。

理屈というのは一つではない。問題をどの範囲に設定するか。どこに③ショウウ点を絞るか。何に価値を置くか。それによって有効な理屈は違ってくる。双方が設定する問題の枠組みがずれているのだから、理屈によって決着をつけることはできない。

では、議論は武力や腕力でしか決着がつかないのか。そんなことはない。そこで大事なのが気持ちだ。

議論をしていて、向こうの理屈の方に分があるなど感じたとき、相手との関係性が良くないときは、負けるのが悔しいため、問題の構図をじっくり廻して、何とか対抗しようとする理屈を探そうと必死になる。だが、関係性が良好であれば、仕方ないなどと容易に諦め、向こうの意向に従うことができる。

結局、相手の理屈を飲むか、それとも別の理屈を必死に探して対抗しようとするかは、気持ちがつながっているかどうかによるのだ。

日本の平和な社会は、このような理屈より気持ちを重んじる精神風土によって支えられているのである。

自己主張を全面的に肯定する文化では、自分の言い分が正しいことで動揺したり、隣隣したりすることはないだろう。自分の意見が正しく、説

得力があるなら、堂々と主張すればよい。そんな感覚③ははずだ。

II、日本人は相手の言い分より自分の言い分の方が明らかに説得力があるときに戸惑ってしまうのだなどと言っても、何のことか理解できないのではないか。感言④にしか聴こえないだろう。

だが、自分の言い分の方が明らかに正しいとき、相手が間違っていることが容易に示せるようなとき、私たち日本人は、勝ち誇るどころか、大いに戸惑うことになる。堂々と主張するどころか、困惑してしまう。なぜ困惑するのか、それは、相手の気持ちを傷つけることを怖れるからだ。

向こうの理屈の弱点をあらかじめ突いてしまつたら、当然のことながら相手は傷つく。自分の言い分が間違っていると頭では理解してくれるかもしれないが、間違いない気持ちには傷つく。気まずい雰囲気になる。⑤そのような事態はできるだけ避けたい。

そこで、相手の気持ちを傷つけずに決着をつけるにはどうしたらよいかと頭を悩ませる。私たち日本人は、個として他者から切り離された自己を生きているのではなく、他者とのかわりを生きている、関係性としての自己を生きている。

相手との関係性なしに、私たちの自己は成り立たない。ゆえに、自分が正しいということをいくら証明したところで、相手との関係性を損なってしまうとは何の意味もない。大事なものは、議論に勝つことよりも、関係性を良好に保つことなのである。

私たち日本人が議論そのものよりも相手の気持ちを気にすることに対して、問題そのものから目を逸らしているとか、人の目ばかり気にするとか批判する論調を耳にすることがある。たしかにその弊害もあるわけだが、④関係性としての自己を生きている身にとつては、議論そのものよりも関係性の方がはるかに重みをもっているのである。

関係性を良好に保つ上で大切なのは、敗者をつくらないことだ。勝負において勝った側は当然気持ちがよいが、負けた側の気持ちは傷つく。ゆえに、敗者をつくらないような配慮が欠かせないのである。

そうは言っても、何らかの結論を出すことが必要とされる場面は少なくない。そこで大切となるのが、一方を採用し他方を切り捨てるといった二者択一的な発想を取らずに、見方を部分的に取り入れることでどちらをも尊重することである。そうすればどちらの体面も潰さずに済む。

日本で折衷案が好まれるのも、それによってだれも傷つけずにすむからに他ならない。どちらの方が優れているかといった視点は取らずに、⑤どちらにも優れた点があるはずといった視点を取る。

そこにあるのは相反するものの両立を許容する心である。一見矛盾する意見の中にも共通点を探り出そうとする。対立点よりも融合点を見つけてやうとする。

「それもよし。でも、これもまたよし」

と、何とか双方の視点を生かしつつ、決着をつけることができないものかと頭を悩ます。
たとえ一方が明らかに卓越している場合にも、

「それも一つの戦略としてありうるだろう。でも、まあ今回はこっちの戦略で行くことにしよう」
などと、やんわりと斥ける。けつして否定するような言い方はほしくないように配慮する。
一方を選ぶにも、選ばれない方の提案者の気持ちに配慮して、必ず双方を肯定するように心がける。ゆえに、優劣を明確化し、一方をズバツと切り捨てるような鋭い論理能力はいらない。

論点を曖昧にぼかしながら、やんわりと決定に至るやり方が好まれるのであるから、鋭い論理能力はかえって邪魔になる。むしろ必要とされるのは共感能力と矛盾を許容する心である。

(根本博明「ディベートが苦手、だから日本人はすごい」より)

※戯言 冗談。ふざけた言葉。

問一 傍線部③から④のカタカナの部分に当てはまる漢字を、次の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| ① ↓ | 1 苦 | 2 駆 | 3 供 | 4 区 | 5 工 | (解答は④の欄) |
| ② ↓ | 1 快 | 2 界 | 3 解 | 4 会 | 5 介 | (解答は⑤の欄) |
| ③ ↓ | 1 谷 | 2 克 | 3 刻 | 4 穀 | 5 告 | (解答は⑥の欄) |
| ④ ↓ | 1 焦 | 2 紹 | 3 消 | 4 承 | 5 詳 | (解答は⑦の欄) |

問二 I に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 1 単刀直入 | 2 疑心暗鬼 | 3 暗中模索 | 4 試行錯誤 | 5 公平無私 | (解答は⑧の欄) |
|--------|--------|--------|--------|--------|----------|

問三 II に当てはまる適当な言葉を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|-------|----------|
| 1 したがって | 2 なぜなら | 3 それとも | 4 たとえば | 5 ただし | (解答は⑨の欄) |
|---------|--------|--------|--------|-------|----------|

問四 傍線部Ⅲ「寛」と同じ部首をもつ漢字を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 1 眼 | 2 親 | 3 学 | 4 冗 | 5 貝 | (解答は⑩の欄) |
|-----|-----|-----|-----|-----|----------|

問五 傍線部①「批判の目が向けられることがある」とありますが、批判の目を向ける人の考えとして適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 差し障りのない会話で良好な雰囲気醸し出してから本題の議論に入っていくことが望ましい。
- 2 議論は理屈で決着がつくはずと、素朴に信じ込んでいる人があまりに多いのは困ったことだ。
- 3 問題を根本的に解決するためには、問題の本質から目を背けることがあってもやむを得ない。
- 4 双方に自分の意見や思いを抑制し譲歩し合うのではなく、理詰めの問題を解決すべきだ。
- 5 議論で、お互いの意向を尊重し合う方向にもつていこうとすることは批判されることではない。

問六 傍線部②「意向」のここでの意味を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 問題に答えを与えるための理屈
- 2 こちらの意見を尊重する配慮
- 3 問題の本質をそらすための理屈
- 4 双方の気持ちを重んじる精神
- 5 場の雰囲気に合わせて感情の抑制

問七 傍線部③「そのような事態はできるだけ避けたい」とありますが、そのためにどうするのですか。その説明として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 相手の言い分より自分の言い分の方が明らかに説得力がある場合は、自分の言い分を考え直す。
- 2 相手の理屈には明らかに弱点があるが、それを指摘はしないで、相手の理屈を全面的に認める。
- 3 相手の理屈の弱点をあらかじめ突くことは避け、相手の理屈を部分的に取り入れようとする。
- 4 問題そのものから目を逸らしていると問題の本質を見失うので、問題の本質に目を向ける。
- 5 議論での敗者をつくらなために、あらかじめ結論を提示し、それについて時間をかけて議論する。

問八 傍線部④「関係性としての自己を生きる身」とありますが、その説明として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は②の欄)

- 1 私たちが相手との関係性を重視しすぎて、自己をないがしろにしているのは残念なこと。
- 2 関係性としての自己は相手との関係によって変化するので、とらえどころがないということ。
- 3 私たちには関係性としての自己を生きるという伝統があり、今後もしも引き継ぐべきだということ。
- 4 関係性としての自己を生きると言うのはたやすいが、実際に行うのは容易ではないということ。
- 5 自己を成り立たせている、相手との関係性を良好に保つことが何よりも重要であるということ。

問九 傍線部⑥「どちらにも優れた点があるはずといった視点を取る」とありますが、そうする理由として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は⑤の欄)

- 1 議論において折衷案をとるようになると、一人では考えつかなかった結論を得ることができるから。
- 2 私たちは議論を重ねてきた経験から、相手と自分の実力が同等であることを理解しているから。
- 3 私たちは議論の相手の優秀さを理解しているので、相手を簡単には言い負かせると思っていないから。
- 4 私たちは議論において、双方の視点を生かしつつ、決着をつけることを目標にしているから。
- 5 私たちは相反するものの両立を許容する心を見直すときが来ていることをうすうす感じているから。

(解答は⑤の欄)

問十 この文章の筆者の考えに合っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 私たちは明確な結論を必要とする議論においても双方を肯定するように心がけるが、それでも議論で敗北感を味わう人が多い。
- 2 私たちは理屈よりも相手との対立を避けることに重点を置いているので、議論でも何らかの折衷案に落ち着くことが多い。
- 3 議論で決着がつくと素朴に信じていたが、そうはならないことが多かったので、私たちは議論を重視しないようになった。
- 4 自己主張を全面的に肯定する文化を有する国では、議論の形も双方の意見を聞かず一方的なものになる傾向がある。
- 5 二者択一的な発想は有効な場合もあるが、双方の意見を聞く議論においてはあまり有効ではないことのほうが多い。

三 次の古文とその現代語訳を読んで、後の問いに答えなさい。

② 弥陀の誓願不思議にたすけられまひらせて往生をばとぐるなりと信じて、念仏まふさんとおもひたつころのおこるとき、
撰取不捨の利益にあつしめたまふなり。弥陀の本願には、老少・善悪のひとをえらばれず、ただ信心を要とすしるべし。そのゆへは、
罪惡深重・煩惱熾盛の衆生をたすけんがための願にまします。しかれば本願を信ぜんには、他の善も要にあらず、念仏にまざるべき善なきゆへに、
悪をもおそるべからず、弥陀の本願をさまざまぐるほどの悪なきゆへにと云々。

(一) 歎異抄(一)

〔現代語訳〕 阿弥陀さまの願いにたすけられて往生できると信じて、念仏まふさんとおもひたつころおこるとき、すなはちわれらは信仰の利益を受けるのです。阿弥陀さまの願いは、若い人、善人、悪人を選ばず、ただ信心を要とすしるべし。ゆへは、阿弥陀さまの本願の願いは、この罪深い、さまざま煩惱を抱くわれらを救おうとするものだからです。それゆえ、阿弥陀さまの本願を信じるためには、他の善も要にあらず。念仏以上の善はほかにありませんから。あなたがたがなした悪業をおそれる必要もありません。弥陀の本願をさまざまぐるほどの悪なきゆへに、ということですよ。

※弥陀 西方の極楽浄土にいるとされる阿弥陀仏。

※往生 仏の国に行き、仏に生まれ変わる事。

※念仏 なむあみだぶつと、唱えること。

※撰取不捨の利益 仏に救われること。

※煩惱熾盛 われわれの心身を悩ませる欲望が激しく作用していること。

※衆生 生命あるすべてのもの。

問一 傍線部(ア)・(イ)の文中での意味として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- (ア) すなはち 1 そのために 2 すぐに 3 なぜなら 4 やがて
- (イ) ゆへ 1 ゆくえ 2 本心 3 予想 4 理由

(解答は②の欄)

(解答は⑤の欄)

問二 傍線部①「まふさんとおもひたつ」を現代仮名遣いに直し平仮名で表したものととして適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉔の欄)

- 1 まうさんとおもひたつ
- 2 もうさんとおもいたつ
- 3 もうさんとをもちたつ
- 4 もふさんとおもいたつ

問三 傍線部②「撰取不捨の利益にあづけしめたまふなり」とありますが、どういうときに信仰の利益を受けるのですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉕の欄)

- 1 阿弥陀さまを熱心に拜んでいるとき。
- 2 みごとに往生したと認められたとき。
- 3 念仏を唱えようという気持ちで芽ばえたとき。
- 4 阿弥陀さまの不思議な行いを目にしたとき。

問四 傍線部③「老少・善悪のひとをえらばれず」とありますが、阿弥陀さまがそうするのはなぜですか。適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉖の欄)

- 1 阿弥陀さまは、これから信心を始めそうな人であれば分けへだてなく救おうとするから。
- 2 阿弥陀さまは若い人よりも老人を優先して救い、悪人よりも善人を優先して救おうとするから。
- 3 阿弥陀さまの願いはわれらを救おうとするものであり、救う人を選ぶことはしないから。
- 4 阿弥陀さまはいろいろな善行を積んだ人であればどんな人でも救おうとするから。

問五 傍線部④「他の善も要たあらず」とありますが、どういうことですか。適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉗の欄)

- 1 善い行いをするのは容易ではないということ。
- 2 他に善い行いをしなくてよいということ。
- 3 他にも善い行いはいろいろあるということ。
- 4 善い行いをして阿弥陀さまは評価しないということ。

問六 傍線部⑤「悪をもおそるべからず」とありますが、かつてなした悪業をおそれる必要がないのはなぜですか。その理由として適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉘の欄)

- 1 どんな悪であっても阿弥陀さまは救ってくれるので、行動の善悪を気にしなくてよいから。
- 2 行動の善悪は阿弥陀さまが判断するので、判断は阿弥陀さまにゆだねればよいから。
- 3 阿弥陀さまの本来の願いは、悪とは何の関係もないものだから。
- 4 阿弥陀さまの本来の願いを妨害するような悪業は存在しないから。

問七 この文章の内容に合っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

(解答は㉙の欄)

- 1 阿弥陀さまは、ただ信心していれば救われると思っている者を救うことはせず極楽浄土に導いたりしない。
- 2 阿弥陀さまは、救われようとする者の人格を見ているので、ふだんから行いを慎んでおくことが大切だ。
- 3 阿弥陀さまであっても限界はあるので、何でもかんでもご利益にあずかろうとしても聞き入れられない場合もある。
- 4 阿弥陀さまを信じて念仏をすれば、念仏した者は阿弥陀さまのご利益を受けることができる。

令和2年度

東北高等学校 国語一般A 解答シート

氏名

受験
番号

一

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬

二

⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖

三

㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞

令和2年度

東北高等学校 国語一般A 解答シート

氏名

受験
番号

一

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
1	4	2	3	2	5	1	4	2	2	3	4	1

二

⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
2	5	3	1	1	1	2	4	1	3	5	4	2

三

㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞
2	4	2	3	3	2	4	4

数 学

解答注意

1. 問題は全部で20問あります。
2. □の中の答えは、0から9までの数字および、-の符号のいずれか1つが入ります。
3. 答えは、解答シートに記入しなさい。

例1. □□に29と答えたいとき。

例1. 例2.

例2. □√□に2√6と答えたいとき。

例3. □□□に-24と答えたいとき。

例3.

例4. $\frac{\square\square}{\square\square}x$ に $-\frac{1}{13}x$ と答えたいとき。

例4. $\frac{\text{分子}}{\text{分母}}$
x

例5. □□に123と入る答えはありません。

数字の記入例

○印の部分に注意してください。

1 次の問いに答えなさい。

(1) $4 + (-9) - (-3)$ を計算しなさい。

(2) $-\frac{1}{6} + \left(-\frac{3}{4}\right)^2 \div \left(-\frac{3}{8}\right)$ を計算しなさい。

(3) $\sqrt{10} \times \sqrt{15} - \frac{12}{\sqrt{6}}$ を計算しなさい。

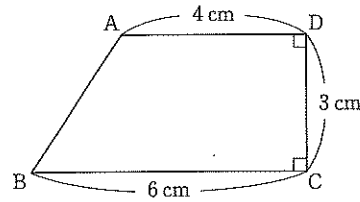
(4) $8(x - y) - 3(2x - 5y)$ を簡単にしなさい。

(5) $x = \frac{5}{6}$, $y = -\frac{1}{4}$ のとき, $9x^3 - 4xy^2$ の値を求めなさい。

2 次の問いに答えなさい。

(1) n を自然数とすると、 $2 < \sqrt{n} < \frac{8}{3}$ を満たす n の値は全部で何個あるか、求めなさい。

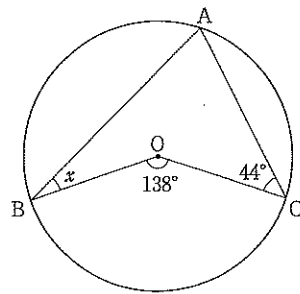
(2) 右の図の台形 ABCD を辺 BC を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とします。



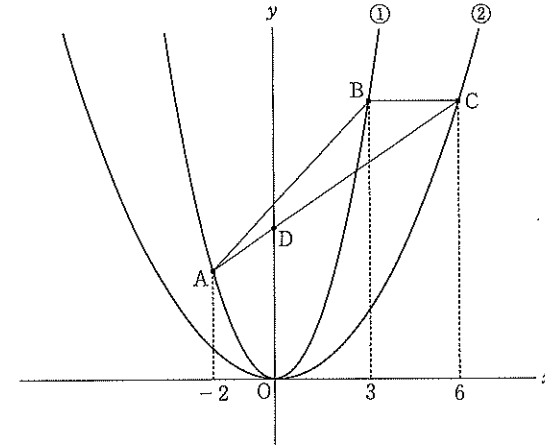
(3) 連立方程式 $\begin{cases} 3x - 2y = 6 \\ 5x - 6y = 2 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) 縦が横より 5 cm 長い長方形があります。この長方形の縦と横をそれぞれ 4 cm ずつのばしてできる長方形の面積は、もとの長方形の面積の 2 倍より 8 cm^2 大きくなります。このとき、もとの長方形の横の長さを求めなさい。

(5) 右の図において、3 点 A, B, C は円 O の周上の点です。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



3 下の図で、①は関数 $y = x^2$ のグラフ、②は関数 $y = ax^2$ ($0 < a < 1$) のグラフです。①のグラフ上に 2 点 A, B があり、点 A の x 座標は -2 、点 B の x 座標は 3 です。また、②のグラフ上に点 C があり、点 C は x 座標が 6 、 y 座標は点 B の y 座標と等しい点であり、線分 AC と y 軸との交点を D とします。このとき、次の問いに答えなさい。



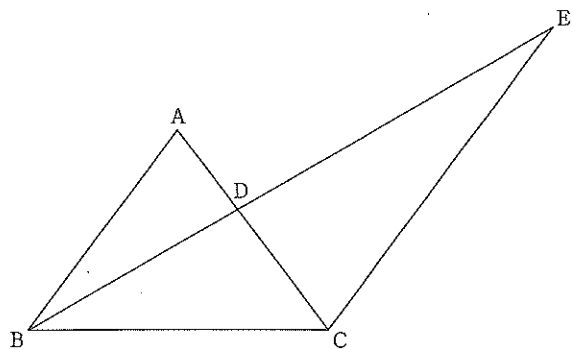
(1) 直線 AB と y 軸との交点の座標を求めなさい。

(2) a の値を求めなさい。

(3) $\triangle ADB$ の面積と $\triangle BDC$ の面積の比を最も簡単な整数の比で表しなさい。

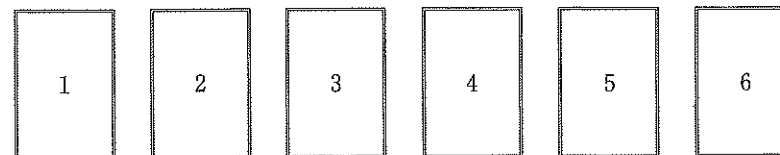
(4) 線分 OD 上に点 P をとります。 $\triangle ACB$ の面積と $\triangle APC$ の面積が等しくなるとき、点 P の y 座標を求めなさい。

- 4 下の図のように、 $AB = AC = 5$ cm, $BC = 6$ cm の二等辺三角形 ABC があります。辺 AC 上に $AD : DC = 2 : 3$ となる点 D をとり、点 C を通り辺 AB に平行な直線と直線 BD との交点を E とします。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 線分 CE の長さを求めなさい。
- (2) $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。
- (3) 線分 BD の長さを求めなさい。

- 5 下の図のように、1 から 6 までの数字を 1 つずつ書いた 6 枚のカードが並んでいます。大小 2 つのさいころを同時に投げ、大きいさいころの出た目の数を a 、小さいさいころの出た目の数を b とし、左から a 番目のカードと左から b 番目のカードを取り出します。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、 $a = b$ のときは左から a 番目のカードだけを取り出し、さいころのどの目が出ることも同様に確からしいものとします。



- (1) 残ったカードの数字が連続する自然数となるような a, b の組は、全部で何組あるか求めなさい。
- (2) 4, 5, 6 のカードを 1 枚も取り出さない確率を求めなさい。
- (3) 残ったカードに書かれた数字の和が、取り出したカードに書かれた数字の和の 2 倍になる確率を求めなさい。

令和2年度

東北高等学校 数学一般A 解答シート

氏名

受験番号

1

(1) $\frac{\square}{\square}$ (2) $\frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square}$ (3) $\square \sqrt{\square}$ (4) $\square x + \square y$ (5) \square

2

(1) \square 個 (2) $\square \square \pi \text{cm}^3$ (3) $x = \square, y = \square$ (4) $\square \text{cm}$ (5) $\square \square$ 度

3

(1) (\square, \square) (2) $a = \frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square}$ (3) $\square : \square$ (4) $\frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square}$

4

(1) $\frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square} \text{cm}$ (2) $\square \square \text{cm}^3$ (3) $\square \sqrt{\frac{\square}{\square}} / \frac{\square}{\square} \text{cm}$

5

(1) \square 組 (2) $\frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square}$ (3) $\frac{\square}{\square} / \frac{\square}{\square}$

令和2年度

東北高等学校 数学一般A 解答シート

氏名

受験番号

1

(1) $\frac{-2}{-2}$ (2) $\frac{-5}{3} / \frac{3}{3}$ (3) $3\sqrt{6}$ (4) $2x + 7y$ (5) 5

2

(1) 3 個 (2) $42 \pi \text{cm}^3$ (3) $x = 4, y = 3$ (4) 7cm (5) 25 度

3

(1) $(0, 6)$ (2) $a = \frac{1}{4} / \frac{4}{4}$ (3) $1 : 3$ (4) $\frac{27}{8} / \frac{8}{8}$

4

(1) $\frac{15}{2} \text{cm}$ (2) 12cm^3 (3) $3\sqrt{\frac{65}{5}} / \frac{5}{5} \text{cm}$

5

(1) 8 組 (2) $\frac{1}{4} / \frac{4}{4}$ (3) $\frac{1}{6} / \frac{6}{6}$

英語

解答注意

1. 問題は全部で45問あります。
2. 答えは、問題の指示に従って、番号で解答シートに記入しなさい。

解答シートへの記入例

例題1. 次の英文の () に適するものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。

He () not at home now.

- ① was ② does ③ are ④ is

正解は④ですから、解答欄に4を記入します。

例題1

↓

4

例題2. 日本語に合うように () 内の語をならべかえ、() 内で1番目と3番目にくるものをそれぞれ番号で答えなさい。

今日は天気がいい。

It (① fine ② today ③ is).

正解は1番目が③で、3番目が②となりますから、解答欄には右のように記入します。

例題2

↓

1. 3.
3 2

数字の記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

○印の部分に注意してください。

1) それぞれの語の最も強く発音する部分を①～③から1つずつ選び、番号で答えなさい。

- 1) char - ac - ter 2) car - pen - ter 3) vol - un - teer
① ② ③ ① ② ③ ① ② ③

- 4) an - y - where
① ② ③

2) 次の各組の下線部の発音が同じであれば1、異なっていれば2の番号で答えなさい。

- 1) student - study 2) often - always 3) breakfast - bed

- 4) plays - likes 5) music - city

3) 次のそれぞれの英文の () に最も適するものを①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) Jim, () up early tomorrow.

- ① get ② gets ③ will get ④ is going to get

2) You are different () me.

- ① at ② for ③ of ④ from

3) I finished () my homework yesterday.

- ① do ② doing ③ did ④ to do

4) Andy and Dick () me Hanako.

- ① tell ② say ③ call ④ speak

5) I have () friends in Tokyo.

- ① a ② a few ③ a lot ④ a little

6) Nick () a book and learned about a lot of things from it.

- ① read ② reads ③ reading ④ to read

7) If it () tomorrow, I will watch a DVD at home.

- ① rain ② rains ③ rained ④ will rain

8) Do you have anything () in Japan?

- ① make ② makes ③ making ④ made

4) Could you tell me how to get to Hikari Station?

- ① It's the second station from here.
② It's between Kaede Station and Aoba Station.
③ Take the Sakura Line.
④ Change trains at Hikari Station.

5) Shall I take your picture?

- ① Sorry, but I can't.
② Yes, please.
③ My pleasure.
④ You're welcome.

4] それぞれの質問に対する答えで、最も適しているものを①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) Whose ball is this?

- ① She is my friend, Emma.
② It's one thousand yen.
③ We found it in the gym.
④ It's mine.

2) Were you busy yesterday?

- ① Yes, you were.
② Yes, we are.
③ No, you weren't.
④ No, we were free.

3) You don't look well. What's wrong?

- ① Get well soon!
② I have a headache.
③ Take some medicine.
④ Here you are.

5] 次の説明をあらわす語を①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

1) tasting very good

- ① simple ② original ③ delicious ④ strong

2) something that you put on when you feel it's cold.

- ① tea ② jacket ③ fire ④ pot

3) the time that has already passed

- ① past ② now ③ future ④ year

6 日本語に合うように () 内の語句をならべかえ、() 内で2番目と4番目にくるものをそれぞれ番号で答えなさい。(文頭にくる語も小文字で表記している場合があります。)

1) あなたは朝食を食べるための時間を作るべきです。

You (① make ② breakfast ③ to ④ should ⑤ eat ⑥ time).

2) 私たちは外国へ行ったことはありません。

We (① to ② never ③ country ④ been ⑤ have ⑥ a foreign).

3) いつ彼女のために誕生日パーティーを開くべきか決めましょう。

Let's (① when ② a birthday party ③ have ④ decide ⑤ for ⑥ to) her.

4) 彼はイヌがとても怖いのですか。

(① dogs ② he ③ of ④ is ⑤ afraid ⑥ very) ?

5) あそこで走っているあの少女はジャネットですか。

(① over ② girl ③ there ④ running ⑤ is ⑥ that) Janet?

6) 私は彼女に父からもらったえんぴつを見せるつもりです。

I (① from ② will show ③ got ④ I ⑤ her ⑥ a pencil) my father.

7 次の対話文を読んで、あとの設問に答えなさい。

Cathy : You went to *Bali with your family last week, right? How was your trip?

Asami : ① It ② was very ③ good for ④ me. We stayed at a hotel by the beach, and we enjoyed swimming in the sea on the first day and the last day.

Cathy : I see. What did you do on the second day?

Asami : We went to a zoo. When we were eating lunch at a restaurant in the zoo, a nice thing happened.

Cathy : (ア) was that?

Asami : A girl and her parents were eating near our table. *Suddenly, the girl said to me, "Konnichi-wa"

Cathy : Really? Then, did you talk with her in Japanese?

Asami : No. We talked in English. Her name was Lucy, and she was from Australia. She came to travel in Bali with her family.

Cathy : Oh, she and I are from the same place!

Asami : Right. She said she was interested in Japan and that she was studying Japanese at school. 彼女は私の両親と私が何について話しているのかは理解することができませんでした、私たちが日本語を話していることはわかりました。 So, she spoke to me in Japanese.

Cathy : That's great. In some schools in Australia, students learn Japanese as a second language. So, I think she is one of them.

Asami : I see. We *exchanged e-mail *addresses. So, we can (ウ) in touch with each other.

Cathy : Oh, you made a friend from Australia during your stay in Bali! That's interesting!

注釈) Bali バリ島 (インドネシアにある島) suddenly 突然

exchange ~ ~を交換する address アドレス

1) 対話文中の下線部①～④のうち、最も強く発音する語を1つ選び、番号で答えなさい。

2) (ア)(ウ)に入る適切な語を①～④から1つずつ選び、番号で答えなさい。

(ア) ① What ② Why ③ Who ④ How

(ウ) ① have ② send ③ look ④ keep

3) 下線部イの日本語に合うように、()内の語句をならべかえ、()内で3番目と5番目にくるものを①～⑦から1つずつ選び、番号で答えなさい。

She couldn't (① what ② and I ③ talking ④ my parents
⑤ were ⑥ about ⑦ understand), but she knew we were speaking
Japanese.

4) 次の①～④が対話文の内容に合っていれば1、違っていれば2の番号で答えなさい。

- ① 亜沙美 (Asami) は2か月前、家族といっしょにバリ島へ行った。
- ② 亜沙美はバリ島での滞在の間毎日海で泳ぐことを楽しんだ。
- ③ キャシー (Cathy) はオーストラリア出身である。
- ④ 亜沙美はバリ島での滞在の間に現地に住んでいる少女と友だちになった。

8) 次の英文を読んで、あとの設問に答えなさい。

"Am I really doing good things? No, I don't think so," a man *said to himself. His name is Takuma Higashionna, and he works hard to help *dugongs.

Takuma was born in Okinawa. His home was *surrounded by nature. There were beautiful sea, mountains, and many rivers around his house.

When Takuma was a junior high school student, many roads were *constructed in the mountains, and this made people's lives better. Takuma thought this was great and decided to become a man that constructed roads. After finishing high school, he went to a *vocational school in Aichi. After that, he went back to Okinawa and worked there.

Takuma's work was to *survey land to decide where to construct roads. At first, (ア) because he thought that it helped the people of his city a lot. But his idea *gradually *changed. He started to think that his work was bad for nature because he was destroying it to construct new roads. So, he started to feel that he was doing something wrong.

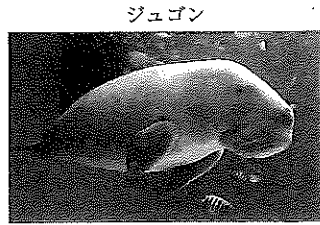
One day, Takuma heard some amazing news. A dugong was seen in Okinawa. He thought that dugongs already disappeared, so he was happy (イ) the news. Many people started to think that protecting the nature for the dugongs was (ウ). Then, they *established an *organization to help dugongs in November, 1997.

Takuma left his company and became a *tour guide. His new job was to tell people about the sea and the mountains. He also joined the organization to help dugongs and tried to learn more about them with the other members. They learned that dugongs were losing their homes and places to get food because people were destroying them to construct buildings, roads, and so on.

The number of dugongs is *decreasing for some other reasons, too, but all of them are *caused by *humans. Takuma wants more people to learn about dugongs in Okinawa and he is working hard to help them with the other members in the organization. They hope they will be able to protect the dugongs, and they are trying hard to find the ways to do that.

注釈) say to himself 心の中で思う dugong ジュゴン surround ~ ~を囲む
construct ~ ~を建設する vocational school 専門学校
survey land 測量をする gradually 次第に change 変わる
establish ~ ~を設立する organization 組織 tour guide ガイド
decrease 減少する cause ~ ~を引き起こす human 人間

※ ジュゴンは、クジラに似た胴体と小さな頭を持つ大型の動物で、「人魚」のモデルになったといわれる哺乳類です。亜熱帯から熱帯にかけての浅く、温かい海に生息し、おもに海藻を食べています。



- 1) (ア)に入る適切な語句を①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① he was proud of his work
 - ② he got along with the people in his company
 - ③ his work was boring to him
 - ④ his work seemed dangerous
- 2) (イ)に入る適切な語句として最も適切なものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① hear ② heard ③ hearing ④ to hear
- 3) (ウ)に入る適切な語を①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① popular ② important ③ expensive ④ successful
- 4) 下線部エが指す内容として最も適切なものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① 海や山
 - ② ジュゴンを守るための組織の人々
 - ③ ジュゴンの情報
 - ④ ジュゴンの住処や餌をとるところ
- 5) 下線部オが指す内容として最も適切なものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① to tell people about the sea and the mountains
 - ② to learn about the dugongs in Okinawa
 - ③ to work with the dugongs
 - ④ to protect the dugongs
- 6) 本文の内容と一致するものを①～④から1つ選び、番号で答えなさい。
- ① Many roads were constructed when Takuma was born.
 - ② Takuma went to a vocational school in Okinawa.
 - ③ Takuma didn't want to destroy nature by constructing new roads.
 - ④ Takuma still works at his first company now.

氏 名 _____

受験番号 _____

令和2年度
東北高等学校 英語一般A 解答シート

① 1) 2) 3) 4) 1) 2) 3) 4) 5)

③ 1) 2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 1) 2) 3) 4) 5)

⑤ 1) 2) 3) ⑥ 1) 2) 3) 4) 5) 6)

⑦ 1) 2) 3) ⑧ 1) 2) 3) 4) 5) 6)

氏 名 _____

受験番号 _____

令和2年度
東北高等学校 英語一般A 解答シート

① 1) 2) 3) 4) 1) 2) 3) 4) 5)

③ 1) 2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 1) 2) 3) 4) 5)

⑤ 1) 2) 3) ⑥ 1) 2) 3) 4) 5) 6)

⑦ 1) 2) 3) ⑧ 1) 2) 3) 4) 5) 6)